

がん治療の新たな選択肢

～切らずに患部へアプローチ！ がん治療に新たな選択肢を～

日本では2人に1人ががんになる時代と言われています。
がんの主な治療方法の1つである放射線療法の一種である陽子線治療は、一般的に、照射中に痛みや熱さを感じません。部位によっては、副作用も軽く、仕事や日常生活を続けながらの通院治療が可能です。

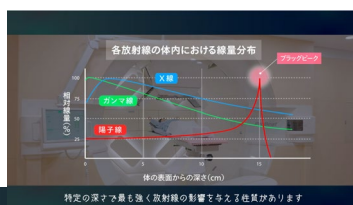


がんの治療法の1つである陽子線治療を
京都府民の方々に広く知っていただくために、動画を制作いたしました。ぜひ、ご覧ください。

1 「がんと陽子線治療」

「永守記念最先端がん治療研究センターの紹介」と
「陽子線治療」について分かりやすく説明いたします。

※



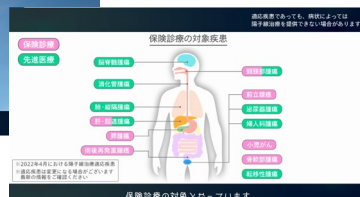
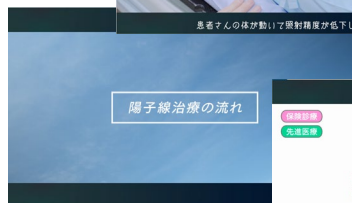
動画はこちら



2 「陽子線治療の流れ」

センターでの「受診」から「治療」までの流れ
を紹介いたします。

※



動画はこちら



・PDF上※の画像をクリックすると、永守がんセンター公式YouTubeチャンネル(*1)内の動画公開ページに遷移いたします。

*1:<https://www.youtube.com/channel/UC-7mWqBHco8BmNAJEWnJ0aw>

・永守がんセンターHP(*2)内でも、動画を公開しております。

*2:<https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/departments/proton-beam-therapy/index.html>

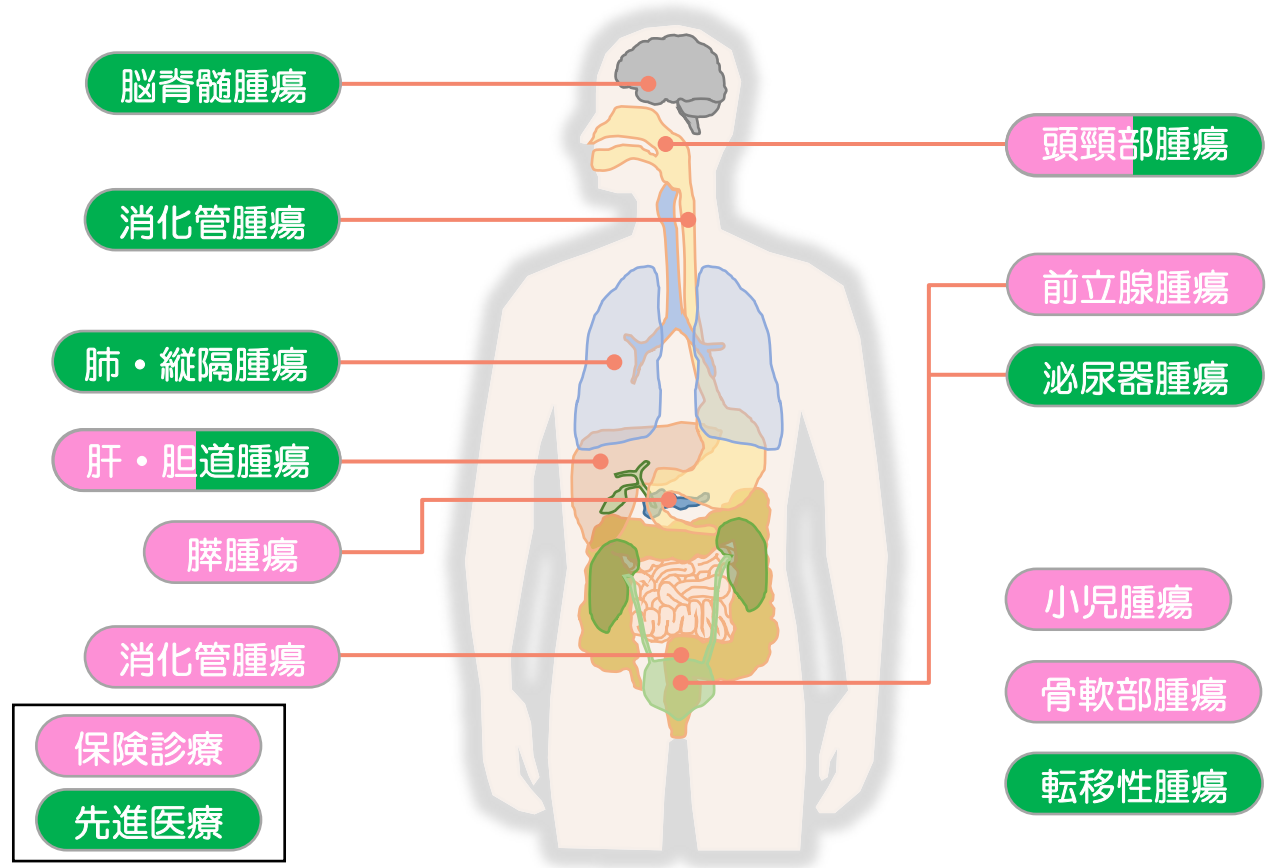
永守がんセンターHP



【発行元】京都府立医科大学附属病院 永守記念最先端がん治療研究センター
電話 075-251-5061、電子メールアドレス ncc1@koto.kpu-m.ac.jp

【動画制作】公益財団法人 京都府医学振興会

陽子線治療の適応疾患と当院で治療提供可能な疾患



2022年4月より、陽子線治療での、公的医療保険の対象疾患が拡大されました。2022年4月現在、本邦において陽子線治療は、公的医療保険の適用となっている疾患と先進医療の対象となっている疾患があります。

当院での治療提供状況	
○	提供が可能です
△	提供が困難な場合があります
×	提供が困難です (提供できるように準備中です)

*手術による根治的な治療が困難であるものに限る

（保険診療）

適応疾患	適応の詳細	当院での治療提供状況		
		提供状況	治療回数（回）	治療期間（週）
頭頸部悪性腫瘍	鼻副鼻腔扁平上皮癌・頭頸部悪性黒色腫・嗅神経芽細胞腫・腺様嚢胞癌・唾液腺腫瘍・頭頸部非扁平上皮癌（口腔、咽頭、喉頭の扁平上皮癌を除く）	○	5～37	2～8
前立腺腫瘍	転移（リンパ節や骨などの他臓器）がない前立腺癌（限局性及び局所進行性の病態に限る）	○	20～21	4～5
骨軟部腫瘍	脊索腫・軟骨肉腫・骨肉腫・その他の稀な骨軟部肉腫（限局性の骨軟部腫瘍に限る）*	○	16～56	4～8
小児腫瘍	固形悪性腫瘍に限る	○	—	—
消化管腫瘍	局所再発性大腸癌*	△	18～35	4～7
肝・胆道腫瘍	肝細胞癌（長径4cm以上）*	○	10～38	2～8
	肝内胆管癌*	△	20～38	4～8
脾腫瘍	局所進行脾癌*	△	20～33	4～7

（先進医療）

適応疾患	適応の詳細	当院での治療提供状況		
		提供状況	治療回数（回）	治療期間（週）
脳脊髄腫瘍	膠芽腫・神経膠腫・髄膜腫・その他の稀な脳腫瘍	○	13～33	3～7
頭頸部腫瘍	頭頸部扁平上皮癌	○	30～37	6～8
消化管腫瘍	局所進行食道癌（頸部、胸部上部）	△	30～35	6～7
	局所進行食道癌（胸部中部、胸部下部）	×	×	×
肺・縦隔腫瘍	限局性肺癌（転移および隣接臓器浸潤のない肺癌）	○	10～25	2～5
	局所進行非小細胞肺癌（リンパ節転移あるいは隣接臓器浸潤のある非小細胞肺癌）	△	30～37	6～8
	縦隔腫瘍	△	15～35	3～7
肝・胆道腫瘍	肝細胞癌（保険適応外のもの）	○	10～38	2～8
	胆道癌（肝門部・肝外の胆管癌）	△	22～30	5～6
泌尿器腫瘍	膀胱癌	×	×	×
	腎癌	△	10～35	2～7
転移性腫瘍	転移性肝腫瘍（3個以内）・転移性肺腫瘍（3個以内）（いずれも他部位に病変がない状態であること）	○	8～22	2～5
	転移性リンパ節（限局性）（他部位に病変がない状態であること）	○	8～35	2～7